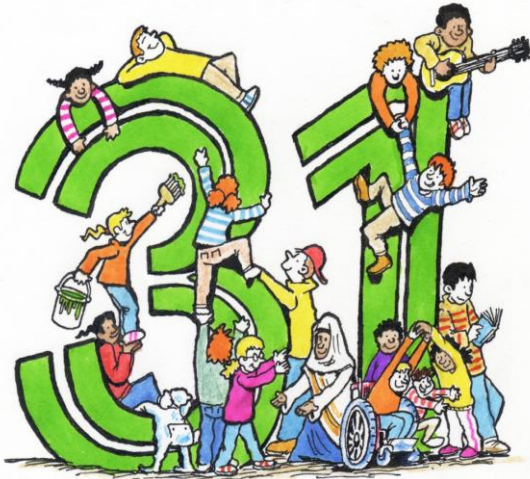


IPA日本支部 公開セミナー

子どもの遊ぶ環境は今

国連子どもの権利委員会[子どもの権利条約第31条]に関するジェネラルコメントから学ぶ



講師/嶋村仁志氏 茂木健一郎氏ほか

平成25年10月19日(土)10:30~17:00

武蔵大学1号館1201教室

(東京都練馬区豊玉上1-26-1)

定員/100名(申込み先着順)

参加費/無料

主催/IPA日本支部, 一般財団法人こども未来財団

今、子どもたちはすこやかに発達しているでしょうか？

本年4月、国連子どもの権利委員会は、子どもの権利条約 第31条について、子どもの遊ぶ権利が各国で保障されているかどうか確認するための[ジェネラルコメントNo.17 \(GC17\)](#)を発表しました。

【子どもの権利条約 第31条】

- ・子どもが休息し、かつ余暇を持つ権利
- ・その年齢にふさわしい遊び及びレクリエーション的活動を行う権利
- ・文化的な生活及び芸術に自由に参加する権利

GC17には、たとえば、次のようなことが必要だと書いてあります。

- ☆ 自然発生的な遊び、レクリエーション及び創造性のための時間と空間を作り出すこと
- ☆ このような活動を支援し、かつ奨励する社会の態度を促進すること

この研修会では、一人で読むのはちょっと難しいかもしれないGC17を、みんなで一緒に学びます。

後援/武蔵大学, NPO法人日本冒険遊び場づくり協会, TOKYO PLAY, 公益社団法人こども環境学会, OMEP(世界幼児教育・保育機構)日本委員会, 子どもの権利条約「31条の会」, 日本子ども学会, プレイスクール協会, NPO法人あそびっこネットワーク (申請中含む)

基調講演 「子どもの権利条約第31条ジェネラルコメントとは何か：プロセスとこれから」
嶋村仁志 (TOKYO PLAY・IPA運営委員)

ワークショップ1 「ジェネラルコメントを学ぼう」
横須賀聡子 (コミュニティワーカー・ワークショップデザイナー)

話題提供 日本における子どもの成長発達と遊びの関係
— 国連子どもの権利委員会からの勧告 —
武田信子 (武蔵大学人文学部教授・IPA運営委員)

特別講演 脳科学の視点からみた子どもの遊び(仮題)
茂木健一郎 (ソニーコンピュータサイエンス研究所上級研究員)



ワークショップ2 「子どもたちの成長発達を支える子育て・教育と遊びの関係を考えよう」



IPAは、International Play Association- Promoting the Child's Right to Play (子どもの遊ぶ権利のための国際協会) というNGOです。国連経済社会理事会の登録団体及びユネスコ・ユニセフの諮問団体です。IPA日本支部には、子どもの遊びの実践従事者、教職員、学生・院生、研究者、父母等、約110名の会員が参加しています。

お申込み・お問い合わせは、
セミナー事務局まで、Faxまたはメールにてお願いいたします。

いずれも件名に「公開セミナー」と明記し、氏名、連絡先をお知らせください。
なお、託児をご希望の方は10月4日(金)までに、下記連絡先へお申込みください。

Fax 072-266-3012

koukai-program@ipa-japan.org



武蔵大学へは

| | | |
|-----------|-------|------|
| 西武池袋線 | 江古田駅 | 徒歩6分 |
| 都営大江戸線 | 新江古田駅 | 徒歩7分 |
| 東京メトロ副都心線 | 新桜台駅 | 徒歩5分 |
| 東京メトロ有楽町線 | | |

公開セミナー 参加申し込み (全日参加可能な方に限ります)

| | | | | |
|---------|---|-----|----|-----|
| 氏名 | | 性別 | 男 | 女 |
| 連絡先住所 | 〒 | | | |
| 連絡先電話番号 | | | | |
| メールアドレス | | | | |
| 職業 | | IPA | 会員 | 非会員 |